

# 立体地形解析図Viewerの機能

(一定垂直倍率)

## ■ 画像の表示

- 複数画像の表示 (最多4画像まで)
- 立体視画像の3D表示 (アナグリフ・偏光方式)
- 緯度経度、標高の表示
- 2点間距離、領域面積の表示
- 正確な縮尺表示
- 地図表示
- スクリーンショット作成

## ■ 画像への書込・編集

- 図形 (点、線、領域、文字) の書込、編集
- 立体視画像での図形の3D表示
- 入力図形をファイルに保存、読込
- GIS・有名ソフト対応形式で出力 (KML)

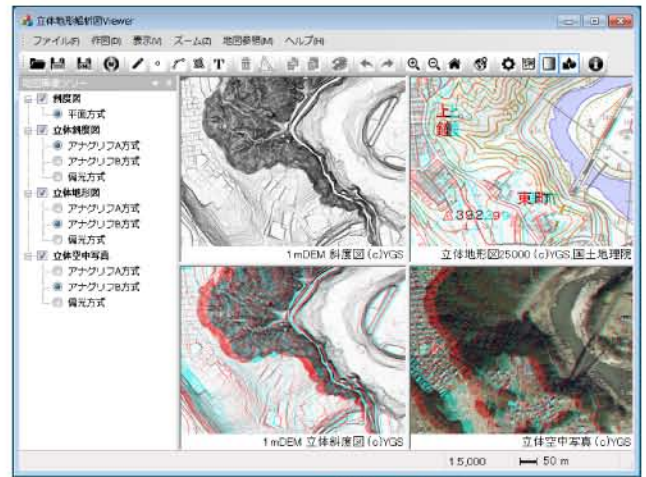
## 動作環境

- Intel® Core™ 2 Duo 相当以上のプロセッサ
- Microsoft® Windows® 7 Service Pack 1  
または Windows 8.1
- 2GB以上のメモリを推奨
- 2GB以上の空き容量を持つハードディスク
- 1024×768 以上の画像解像度を持つディスプレイを推奨
- 偏光方式で3D表示する場合は対応ディスプレイ\*
- \*機種によっては表示がちらつく、または表示できない場合があります

## 立体地形解析図について

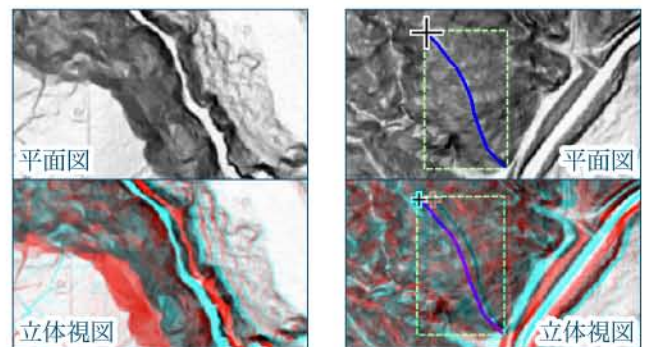
(一定垂直倍率)

立体地形解析図は、DEMで構成させた立体地形モデルに地図画像を貼付した正射投影の立体視画像を意味しており、一定垂直倍率とは立体地形モデルの距離縮尺及び標高縮尺が一定値に維持して作成されていることを意味しています。地図画像の情報が地形形状と関連している場合には、より豊富な情報を判読できるものとなります。



Viewer動作画面

同一箇所の複数図面を同時に観察できます



平面図と立体視図

立体視図では主題と地形を同時に判読できます

図形入力画面

全画面でカーソルを表示、立体視図では図形やカーソルも地形に沿って3D表示します



当社では、立体地形解析図の作成及び販売をおこなっております。

(一定垂直倍率)

詳細は下記へお問い合わせ頂るか、ホームページをご参照ください。

株式会社 横山空間情報研究所

〒020-0066 盛岡市上田4丁目3番5号 (盛岡市産学官連携研究センター内)

TEL.019-681-4926 FAX.019-681-4927

E-mail : info@yg-space.jp URL : http://www.yg-space.jp/